

大会名称: **第18回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会**

開催場所: **東北学院大学 泉キャンパス体育館**

試合区分: **No. 30B 1次リーグ** コミッショナー: **佐々木桂二**

期 日: **2017(H29)年9月1日(金)** 主審: **加藤 始**

開始時間: **16:30** 副審: **大山 忠則 福澤 佳乃子**

終了時間:

福島大学 (一部 3位)	○ 96	27 -st1-	21	● 81	山形大学 (一部 5位)
		27 -2nd-	23		
		20 -3rd-	18		
		22 -4th-	19		
		-OT1-			
		-OT2-			
		-OT3-			

福島大学

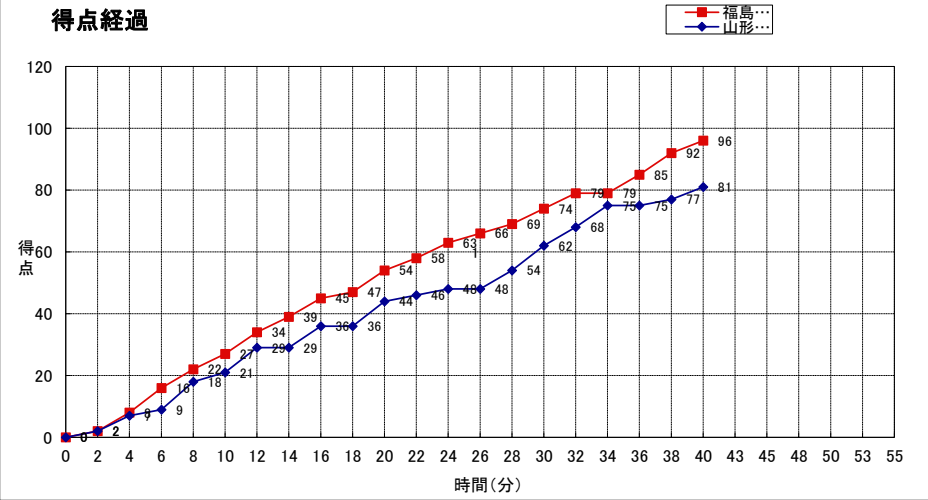
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
17	*	加藤香香	24	4	4	6	8	0	0	0	3	1	4	0	0	0	0	0
3		安藤千遥	5	0	1	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	*	八重樫一紗	8	0	2	3	8	2	4	0	1	3	4	0	0	0	0	0
10		下川袖依	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	*	佐藤すみれ	6	2	5	0	5	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0
16		岸聡子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21		菅野聖	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	*	仲谷香南	18	0	0	7	8	4	4	0	4	5	9	0	1	0	0	0
23		佐藤麗	5	1	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	*	面川美空	30	2	12	10	11	4	8	0	1	5	6	0	1	0	0	0
0		鈴木翔子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TEAM		合計	96	9	26	29	44	11	17	0	9	17	26	0	2	0	0	0:00
					34.6%		65.9%		64.7%									

山形大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
19	*	米川 奈那恵	19	0	4	8	22	3	3	0	0	4	4	0	0	0	0	0
5	*	村中つかさ	19	5	12	2	5	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0
6		田中綾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
9		駒々穂理帆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10		文倉陽菜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
11	*	梅宮彩乃	5	1	6	1	2	0	0	0	2	3	5	0	0	0	0	0
12	*	佐藤美羽	20	4	6	3	11	2	2	0	3	4	7	0	0	0	0	0
21		金井萌夏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
24	*	相原百良	18	0	2	5	11	8	9	0	5	2	7	0	0	0	0	0
0		桜井菜月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TEAM		合計	81	10	30	19	51	13	14	0	11	18	29	0	0	0	0	0:00
					33.3%		37.3%		92.9%									

PST: ポイント M: 成功 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート F: ファウル OR: オフenseリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト MIN: 出場時間
A: 試投 A: 試投 2P: 2ポイントシュート DR: ディフェンスリバウンド ST: スティール S: スロー
%: シュート率 FT: フリースロー TOT: トータルリバウンド BS: ブロックショット OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

○第1ピリオド

福島大学ボールから始まり、#30のジャンプシュートで先制点を取る。山形大学は#12のスリーポイントで得点を返すが両者一進一退の攻防が続く。福島大学の粘り強いディフェンスで山形大学#24がゴール下で力強いプレーでファウルを誘い、フリースローを決める。しかし福島大学は#7のドライブイン、#30のスリーポイントシュートで着実に得点を重ねていき、27-21で福島大学のリードで第一ピリオド終了。

○第2ピリオド

出だしから福島大学#30のスリーポイントで得点を挙げる。山形大学は#19を中心にドライブインなどで取り返すが点差は縮まらない。山形大学はタイムアウトをとるが福島大学のドライブインや速い攻めを止めることができず、ファウルがかさんでしまう。ラスト1分、山形大学の激しいディフェンスで福島大学のミス誘い、#24がスティールからのレイアップシュートを決めたが、すかさず福島大学#30がジャンプシュートを決め返し、54-44、福島大学のリードで前半を終える。

○第3ピリオド

山形大学の得点から始まり、#5の連続スリーポイントで得点差を縮める。福島大学は出だしこそつまずくものの、福島大学#30を中心とした攻めで着実に得点を重ねる。最後、#22がうまくディフェンスをかわしバックシュートを決め、点差を12点としたところで第三ピリオドを終える。

○第4ピリオド

山形大学#19が要所でしっかりドライブインやフリースローを決め、勢いにのる。さらにゾーンディフェンスで福島大学のミス誘い、残り5分で4点差まで詰める。しかし福島大学#22、#30が冷静に決め返し、点差を再び11点差にする。さらに#17のスリーポイント、#20のポストプレーが決まり16点差としたところで山形大学がタイムアウトをとる。しかし点差は縮まらず96-81で福島大学が勝利した。

担当者: ()

東北大学バスケットボール連盟